

～可能性を探り未来へつなぐ～

ドリーム通信vol.4

多様な選択肢を…子どもたちのために

令和7年度末をもって休日は、中学校の部活動がなくなります！

長い間続いてきた中学校の「部活動」を学校だけでなく、多くの関係団体等と連携・連動して変えていくことは簡単ではありません。

しかし、少子化が進む中、全国の全ての地域で現在の部活動体制を維持していくことは困難を極めています。

このような現状を中長期的な視点で考え、国の改革推進期間（令和5～7年度）に、これからの子どもたちのために、新たな多様な選択肢のある仕組みを地域ぐるみで構築していく必要があります。



スポーツ・文化芸術活動が変わります

現在の部活動をそのまま地域クラブにするのではなく、子どもたちを中心とした主体的な活動へと変わっていきます。

また、今回の改革推進期間を機に、活動の内容や時間等の見直しも大事になってきます。

子どもたちは自分に合った活動を選べます

子どもたちは、競技志向やエンジョイ志向など自分に合ったスポーツや文化芸術活動をしたいと考えています。

今までの部活動のイメージにとらわれず、ニーズに応じた多様な活動を求めています。

中学生の活動イメージ

年度	R5	R6	R7	R8	R9～
国のガイドライン	国（スポーツ庁・文化庁） 休日部活動の移行 改革推進期間 R5～R7			地域クラブ活動の充実 できるところから平日も移行	
市の方針	部活動（平日・休日） 地域クラブ活動へ参加			休日の部活動は行わない（R7年度末廃止）	
休日の活動	部活動 地域クラブ活動へ参加			地域クラブ活動へ参加 学校の実情に応じて新チーム 開始時までは活動することができる	
平日の活動	部活動 地域クラブ活動へ参加			地域クラブ活動へ参加 部活動	



現在、事務局では・・・

6部署（教育総務課、学校教育課、保健給食課、生涯学習課、文化振興課、スポーツ課）、総括・エリアコーディネーターが加わったワーキンググループで地域クラブ活動推進について検討を行っています。

令和6年度の主な取組

1

児童生徒、保護者、市民の皆さんに今回の改革を知っていただけるように、多様な広報手段を通して継続的な情報発信を行います。

2

児童・保護者・学校を対象に各調査を実施します。

- 学校：部活動指導者調査
- 児童・保護者：ニーズ調査

3

各団体や地域の方に、子どもたちが自分のニーズに応じた多様なスポーツ・文化芸術活動へ参加可能なクラブを調査し、中学生の募集を促していきます。

4

地域の皆様とともに、「指導者」「共に活動する人」「見守る人」としてなど、多様な形態で積極的に参画できる地域クラブの在り方を考えていきます。

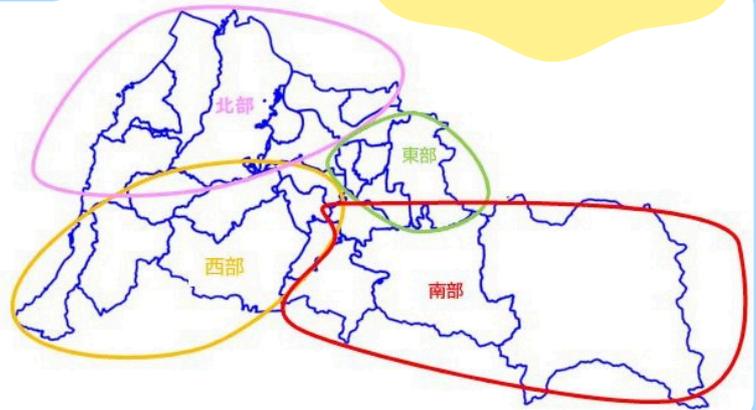
5

新たにエリアコーディネーターを配置しました。福井市を大きく東西南北の4エリアに分け、できるだけ児童生徒が移動しやすい近隣の学校間を中心に、各エリアでのクラブ活動を視野にコーディネートします。

エリアコーディネーター拠点校及び担当校

エリア	学校名（中学校）
東部	明道・ <u>進明</u> ・成和・大東
西部	<u>光陽</u> ・安居・至民・社・清水 越廼・杉坂
南部	<u>明倫</u> ・足羽・足羽第一・美山
北部	大安寺・ <u>灯明寺</u> ・国見・川西 素・鷹巣・森田・藤島

—— 拠点校



お問合せ先

ドリーム通信vol.1～3はホームページをご覧ください！

福井市大手3-10-1 福井市教育委員会事務局

学校教育課（文化部） 0776-20-5350

保健給食課（運動部） 0776-20-5755

2024年(R6)6月発行

